



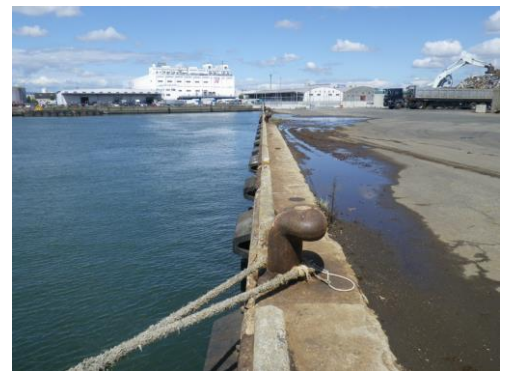
平成28年10月21日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

既存岸壁の老朽化対策に官民協同で取り組みます

～施工中の岸壁改良工事を生きた教材に老朽化対策の技術的課題を検討～

名古屋港湾事務所では、今後増加が想定される既存岸壁の老朽化対策の技術的課題を検討するため10月26日(水)に、官民技術者による岸壁改良工事の現場見学会を行い、施工上の技術的課題に関する意見交換を実施します。

名古屋港稲永ふ頭25号岸壁は、昭和41年に建造後50年が経過し、老朽化が著しいことから、港湾施設の機能維持・施設延命化を図るため、平成27年度より改良工事を実施しています。当該工事は、供用中の岸壁の一部に利用制限をかけたうえで行うもので、背後の上屋等と挟まれた狭隘な場所での施工となるなど、技術的な課題も多く生じています。今回の取り組みは、今後増加が予想される既存施設の老朽化対策の生きた教材として、工事の円滑な進捗等の技術的課題を検討するとともに、官民技術者の施工管理技術の向上に資することを目的に実施するものです。



老朽化した岸壁

1. 取組内容

日時:平成28年10月26日(水)10:00～11:50

場所:名古屋港湾事務所

(名古屋市港区築地町2)

名古屋港稲永ふ頭25号岸壁

(名古屋市港区潮凧町地先)

実施内容:※時間は前後することがあります。

10:00～10:20 工事概要説明

10:20～11:20 現場見学会

11:20～11:50 意見交換

参加者:名古屋港湾事務所、建設会社12社



平成27年度 岸壁改良工事

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

3. 取材 ※取材の際は、報道機関名が分かる取材者証(腕章)などの着用をお願いします。
当日、名古屋港湾事務所2階総務課までお越しください。

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局

名古屋港湾事務所 副所長 神藤(じんどう)、保全課 木村(きむら)

TEL 052-651-6594 FAX 052-651-6287